

△警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

・安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

・定期的に点検する

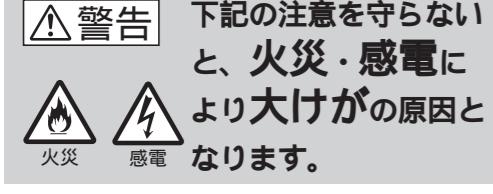
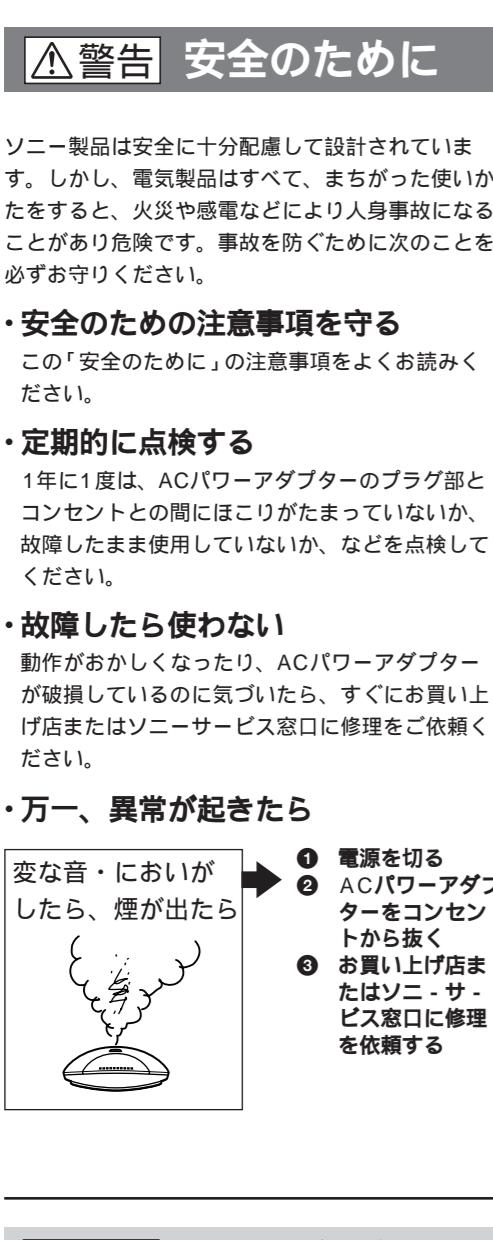
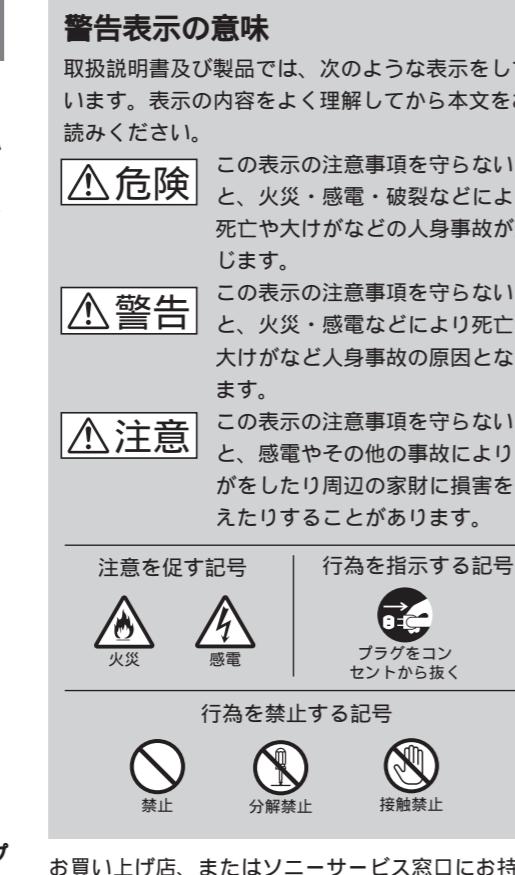
1年に1度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっているか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

・故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

・万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら
 ① 電源を切る
 ② ACパワーアダプターをコンセントから抜く
 ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する



運転中は使用しない

自動車の運転をしながらヘッドホンを使用したり、細かい操作をしたりすることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



この製品を海外で使用しない

ACパワーアダプターは、日本国内専用です。交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。



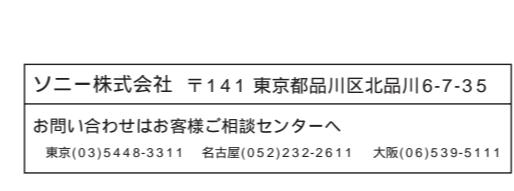
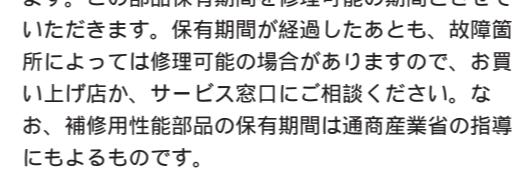
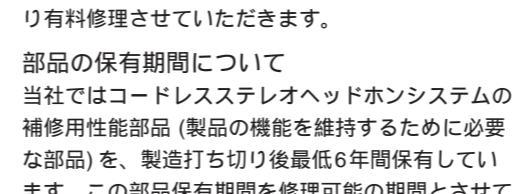
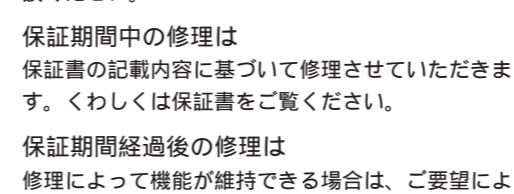
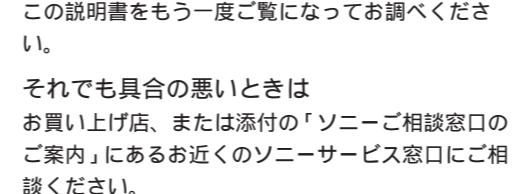
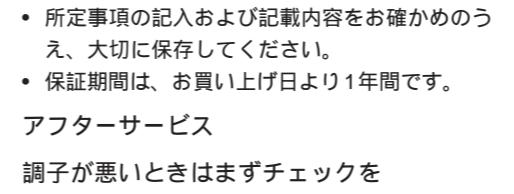
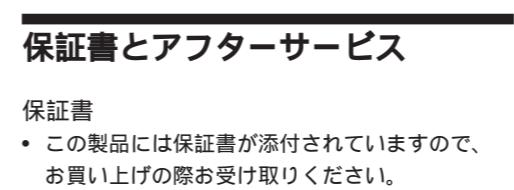
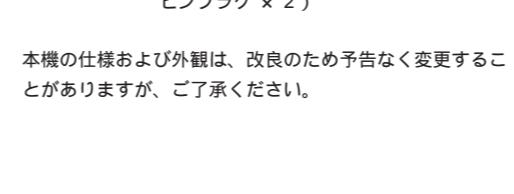
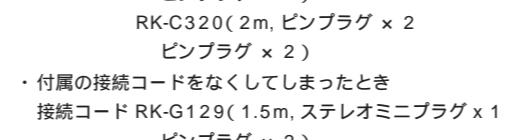
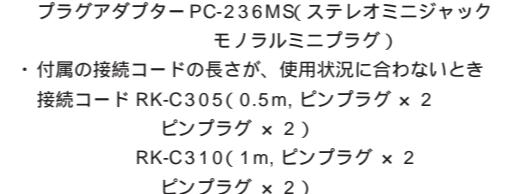
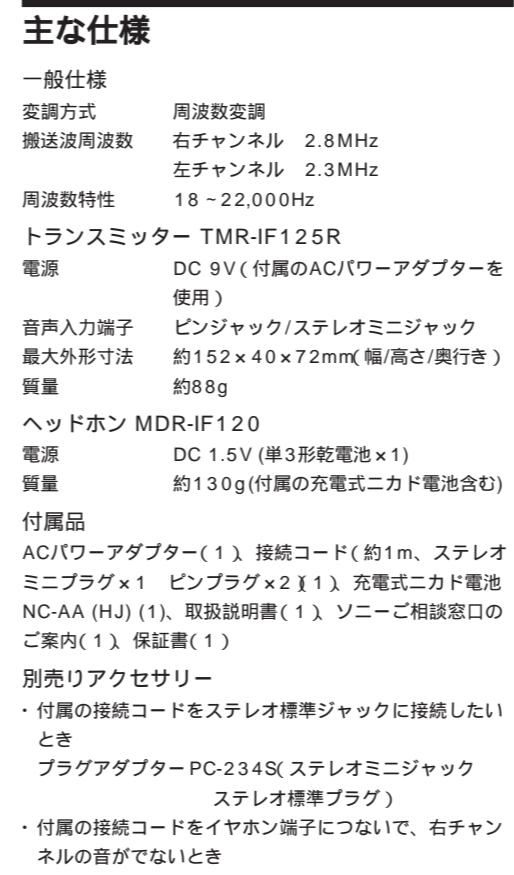
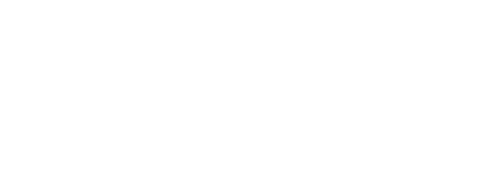
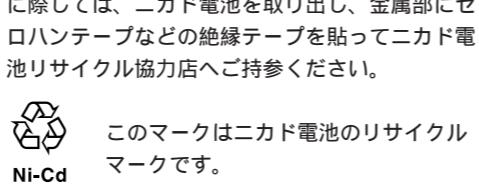
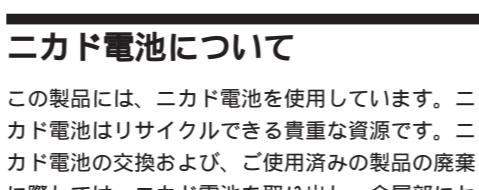
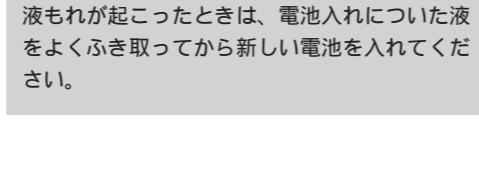
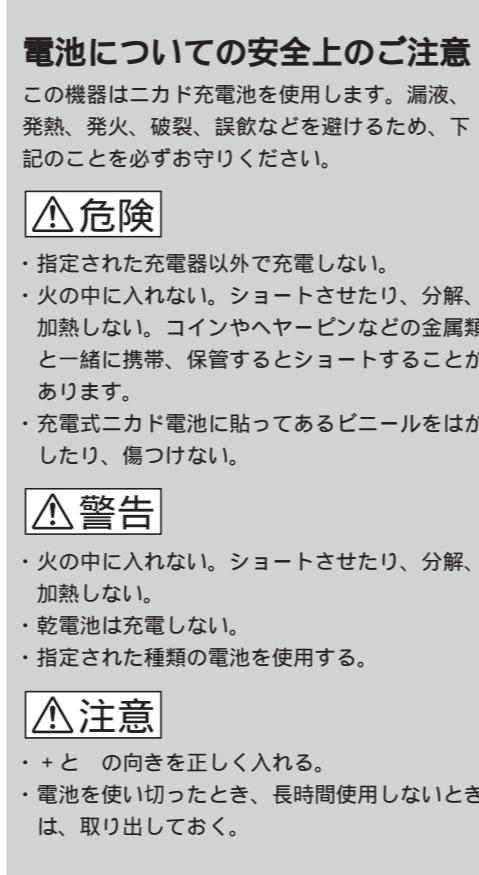
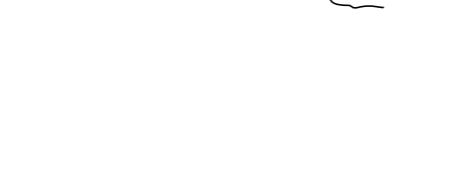
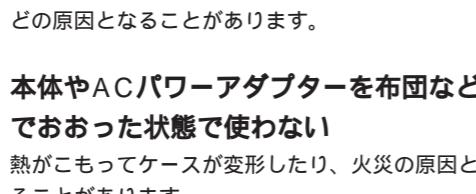
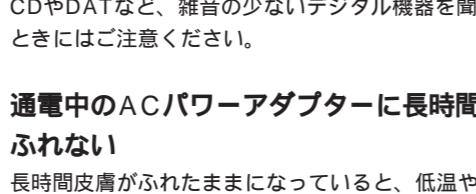
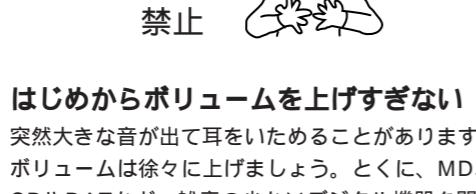
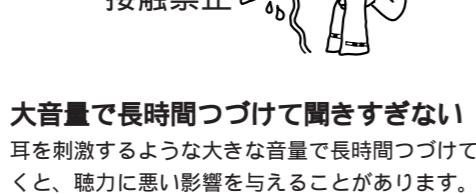
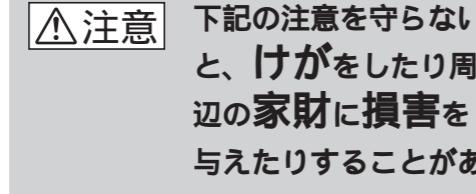
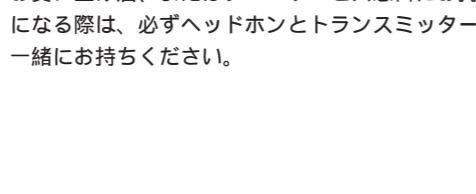
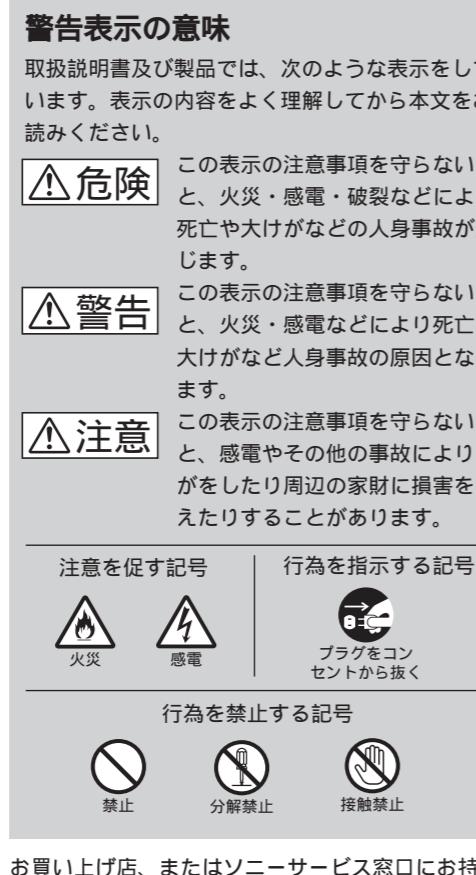
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。



指定以外のACパワーアダプターを使わない

破裂・液漏れや、過熱などにより、火災、けがや周囲の汚損の原因となります。



SONY

コードレスステレオ ヘッドホンシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとには、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDR-IF125RK

Sony Corporation © 1997 Printed in Korea

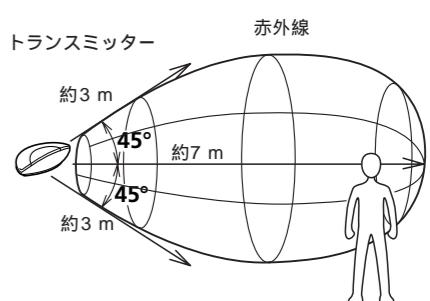
主な仕様

本機は赤外線を使用したコードレスステレオヘッドホンシステムです。トランシミッターをヘッドホン端子、または音声出力端子のあるテレビやオーディオ機器に接続するだけで、ヘッドホンコードにわずらわされることなく、手軽にお使いいただけます。

- ・ 外来ノイズなどの影響を受けにくい赤外線を利用した、コードレスステレオヘッドホンシステム
- ・ 最大7mまでの広い赤外線到達範囲
- ・ ヘッドバンド調節不要のフリーアジャスト機構を採用
- ・ ヘッドホンの左右の音量を連動して調整できるボリューム
- ・ ヘッドホンは、充電式ニカド電池(付属)または乾電池(別売り)のどちらでも使用可能

赤外線方式について

トランシミッターからの赤外線の届く範囲はおおよそ下図のとおりです。



ご注意

- ・ このシステムは赤外線を使用しているため、上図の範囲内であってもトランシミッターから離れるにしたがって、雑音が増えます。また、赤外線がさえぎられた場合には音がとぎれたり、雑音が入ることがあります。これらの現象は赤外線の特性によるもので、故障ではありません。
- ・ 赤外線受光部を手や髪でおおわないでください。
- ・ トランシミッターはヘッドホンに対して前方、後方、横方向に置いてもヘッドホンをお使いになる位置が図の範囲内であればお使いになれます。
- ・ トランシミッターの位置やお使いになる場所の状況により聞こえが悪くなります。なるべく聞こえやすい位置でお使いになることをおすすめします。

まず充電を!

本機は充電式のヘッドホンです。お買い上げ時には充電されています。お使いになる前に、必ず充電を行ってください。充電のしかたは、裏面の「充電式ニカド電池を充電する」をご覧ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではコードレスステレオヘッドホンシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものであります。

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

▶ 準備

確認しましょう

はじめに内容物の確認をしてください。

・トランシッター TMR-IF125R



・ACパワーアダプター



・接続コード
(ピンプラグ ステレオミニプラグ)



・充電式ニカド電池 NC-AA (HJ)

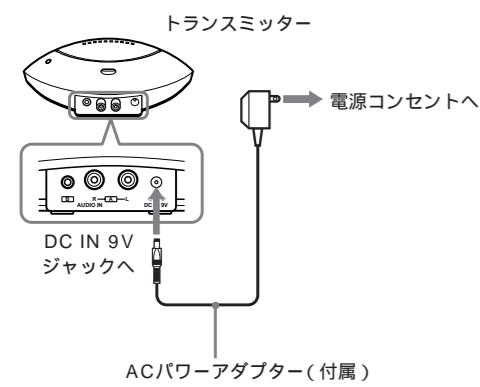


・ヘッドホン MDR-IF120



充電式ニカド電池を充電する

1 トランシッターを電源につなぐ。

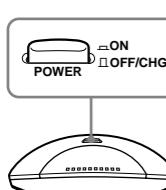


ご注意
・AUDIO IN端子は、AまたはBどちらか片方の端子だけをお使いください。両方の端子に2台のAV機器を同時につなぐと、両方の信号がミックスされて再生されます。

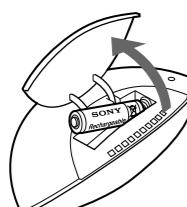
・この製品には、付属のACパワーアダプター(極性統一形プラグ・EIAJ規格)をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になります。



2 トランシッターの電源が切ってあることを確認する。



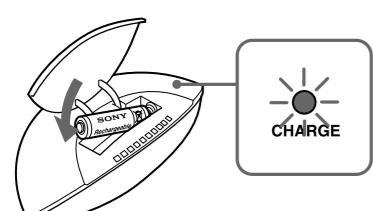
3 トランシッター上面のバッテリーチャージャーふたを開ける。



4 バッテリーチャージャー内の④と⑤にあわせて付属の充電式ニカド電池を入れる。CHARGEランプが点灯し、充電が始まります。

付属の充電式ニカド電池以外は使用しないでください。

市販の充電式ニカド電池は充電できません。



5 バッテリーチャージャーふたを閉じる。

充電時間の目安と使用可能時間

充電時間	使用可能時間
約1時間	約1時間30分
約24時間*	約35時間

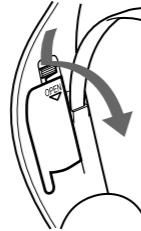
* 充電されていない状態からフル充電するのにかかる時間

ご注意

- ・本機は安全のため、付属の充電式ニカド電池 NC-AA (HJ) のみ充電できるようになっています。他の同じ形の電池や充電式電池を使っても充電できませんのでご注意ください。
- ・本機の充電は少しずつ行われますので、充電のしすぎによって故障することはあります。ヘッドホンを使わないときはいつも充電しておくことをおすすめします。
- ・トランシッターの電源が入っているときは、充電機能は働きません。

ヘッドホンに充電式ニカド電池を入れる

1 左側のヘッドバンド内側にある電池ふたを開ける。



2 付属の充電式ニカド電池を入れる。
充分に充電されていることを確認してください。

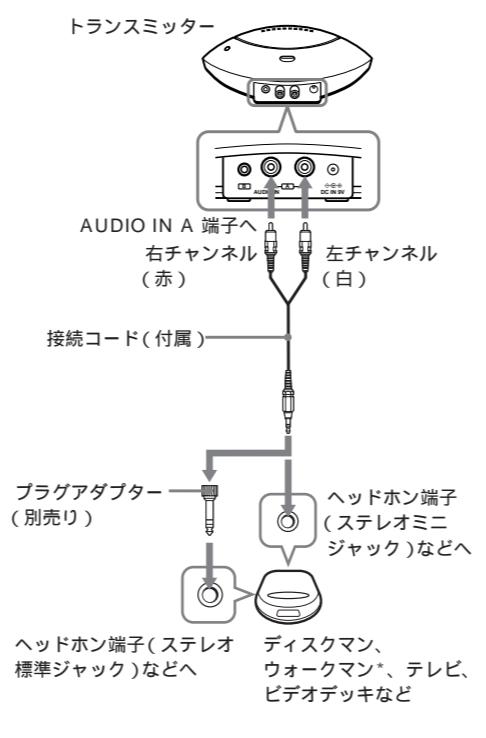


3 電池ふたを閉じる。

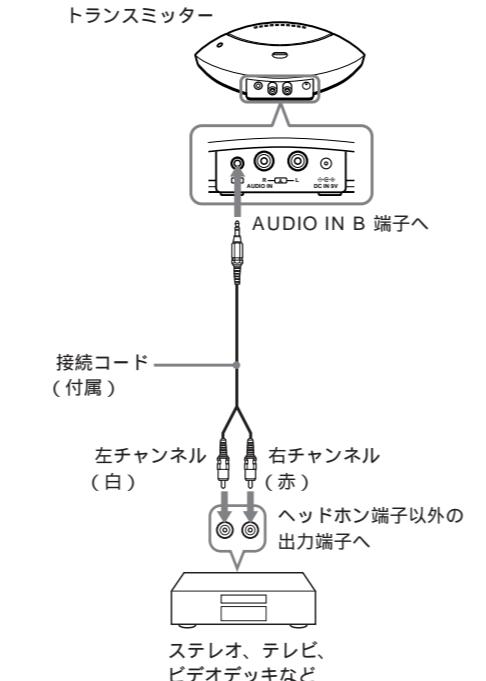
トランシッターを設置する

1 トランシッターをAV機器につなぐ。
AV機器の出力端子の種類に合わせて④または⑤を選んでください。

④ ヘッドホン端子につなぐ場合



⑤ ヘッドホン端子以外の出力端子につなぐ場合



ご注意
接続コードをイヤホン端子(モノラルミニジャック)に直接つなないだ場合は、右チャンネルの音が出ないことがあります。このときは別売りのプラグアダプターPC-236MS(ステレオミニジャック モノラルミニプラグ)を接続コードとイヤホン端子の間につないでください。

* ウォークマンはソニー(株)の登録商標です。

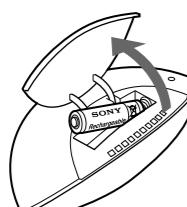
乾電池(別売り)を使うとき

充電式ニカド電池と同様に、ヘッドホンにある電池ケースに入れてください。

乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間
ソニーアルカリ乾電池 LR6/AM3(N)	約100時間
ソニーマンガン乾電池 R6P/SUM-3(NS)	約50時間

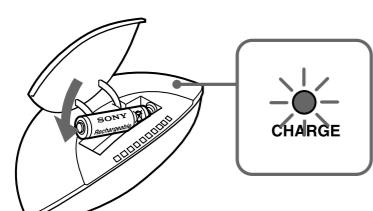
3 トランシッター上面のバッテリーチャージャーふたを開ける。



4 バッテリーチャージャー内の④と⑤にあわせて付属の充電式ニカド電池を入れる。CHARGEランプが点灯し、充電が始まります。

付属の充電式ニカド電池以外は使用しないでください。

市販の充電式ニカド電池は充電できません。

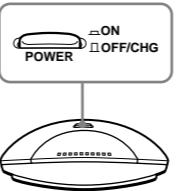


▶ 使いかた

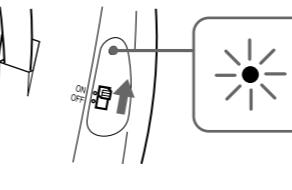
音声を聞く

1 トランシッターに接続したAV機器の電源を入れる。

2 トランシッターの電源を入れる。
赤外線発光部が点灯します。



3 ヘッドホンの電源を入れる。
電源ランプが赤色に点灯します。



4 ヘッドホンをかける。



5 音量を調節する。



ヘッドホンから音が聞こえないときは

△ ミュート機能

赤外線の届く範囲から離れたり、赤外線がさえぎられたりして雑音が増えると、自動的にミュート機能が働きヘッドホンから音が聞こえなくなります。トランシッターに近づくか、赤外線がさえぎられないようすれば、自動的にミュート状態は解除されます。

お使いになったあとは

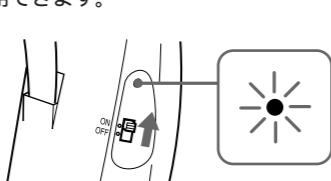
ヘッドホンをはずしてから、ヘッドホンとトランシッターの電源を切ります。
(ヘッドホンをはずす前にヘッドホンやトランシッターの電源を切ると、雑音が入ることがあります。)

ご注意

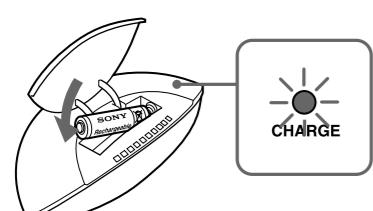
トランシッターの赤外線発光部の明るさにムラがある場合がありますが、赤外線の届く範囲などの性能には影響ありません。

電池の残りを確認するには

ヘッドホンの電源を入れ、電源ランプが赤く点灯すれば使用できます。



電源ランプが暗い、または音が歪んだり雑音が多くなったときは、充電するか、乾電池でお使いください。
充電式ニカド電池を充分に充電して電源ランプが暗いときは、新しい充電式ニカド電池に取り換えてください。この充電式ニカド電池は市販されていませんので、お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口へお問い合わせのうえ、お取り寄せください。



▶ その他

使用上のご注意

取り扱いについて

トランシッター、ヘッドホンを落としたりぶつけたりなど強いショックを与えないでください。故障の原因となります。

次のような所には置かないでください

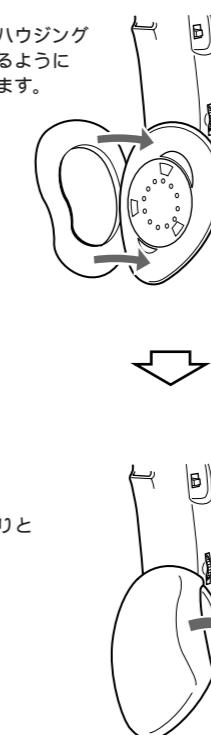
- ・直射日光がある所や暖房器具の近くなど温度が非常に高い所(なるべく5~35℃の範囲でご使用ください。)
- ・風呂場など、湿気の多い所

イヤーパッドを交換するには

イヤーパッドは消耗品です。汚れたり破損した場合は、お買い上げ店または添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口へお問い合わせください。下図を参照してイヤーパッドを交換してください。



イヤーパッドをハウジングの外周に合わせるようにはめ込んでいきます。



最後までしっかりとはめ込みます。

→

故障とお考えになる前に

音が出ない。

→ トランシッターとヘッドホンの電源を入れてから、ヘッドホンをかける。

→ トランシッターとAV機器、ACパワーアダプターとの接続、電源コンセントとの接続を確認する。

→ トランシッターにつないだAV機器の電源が入っているか確認する。

→ トランシッターをAV機器のヘッドホン端子につないだ場合は、つないだ機器の音量を上げる。

→ ミート機能が働いている。

・トランシッターとヘッドホンの間に障害物がないか確認する。

・なるべくトランシッターの近くでヘッドホンを使用する。

・トランシッターの位置や角度を変える。

→ ヘッドホンの電源ランプが暗い、または消灯している。

・充電式ニカド電池を充電する。または乾電池を新しいものと交換する。それでも電源ランプが消灯したままの場合は、ソニーサービス窓口にお持ちください。

音がひずむ。

→ トランシッターをAV機器のヘッドホン端子につないだ場合は、接続したAV機器の音量を下げる。

→ ヘッドホンの電源ランプが暗い、または消灯している。

・充電式ニカド電池が消耗しているので充電をする。または乾電池を新しいものと交換する。それでも電源ランプが消灯したままの場合は、ソニーサービス窓口にお持ちください。

雑音が多い。

→ トランシッターの近くでヘッドホンを使用する。(トランシッターから離れるにつれて雑音が多くなります。この現象は赤外線の特性によるもので、故障ではありません。)

→ トランシッターとヘッドホンの間に障害物がないか確認する。

→ 赤外線受光部を手や髪でおあてないか確認する。

→ 直射日光の入る窓際で使正在するときは、カーテンやブラインドを開めて直射日光が当たらないようにする。または、直射日光の当たらない場所で使う。

→ トランシッターの位置や角度を変える。

→ トランシッターをAV機器のヘッドホン端子につないだ場合は、つないだ機器の音量を上げる。

→ ヘッドホンの電源ランプが暗い、または消灯している。

・充電式ニカド電池が消耗しているので充電をする。または乾電池を新しいものと交換する。それでも電源ランプが消灯したままの場合は、ソニーサービス窓口にお持ちください。

→ すでに別のトランシッターをお持ちのときは、同時に2台以上のトランシッターを使っていないか確認する。

・他のトランシッターの電源を切るか、赤外線の届かない所へ移動する。